

# 県内企業景況調査結果

[2014 年 10～12 月期実績、2015 年 1～3 月期見通し]

沖縄振興開発金融公庫 企画調査部発表

— 県内景況は、人手不足やコスト高等の影響はあるも、総じて拡大基調にある —

## 調査結果のポイント

### 1. 業況判断 D.I.

実績（10～12 月期）：「好転」超幅はほぼ横這いで、7 期連続のプラス

〔前期 3.7%ポイント（以下、単位省略）⇒当期 1.7〕

- ・製造業で原材料等コスト高の影響あるも、消費税増税の影響薄れ改善
- ・好調な観光需要から飲食店・宿泊業で高水準維持、卸売業、小売業にも波及
- ・人手不足から情報通信業、サービス業で悪化

見通し（1～3 月期）：来期は「好転」超幅が横這いの見通し（3.5）

- ・人手不足や原材料等コスト高の影響あるも、引き続きプラス維持の見込み

### 2. 景況天気

実績：初の 7 期連続「☀️（晴れ）」（前期 11.3⇒当期 10.2）

製造業で「☁️（曇り）」→「☁️（薄曇り）」

飲食店・宿泊業で「☀️（快晴）」→「☀️（晴れ）」

サービス業で「☀️（晴れ）」→「☁️（薄曇り）」

情報通信業で「☁️（薄曇り）」→「☁️（曇り）」

卸売業、小売業、運輸業で引き続き「☀️（晴れ）」

建設業で引き続き「☁️（薄曇り）」

見通し：「☀️（晴れ）」となる見通し（来期 11.1）

情報通信業で「☁️（曇り）」→「☁️（薄曇り）」

運輸業で「☀️（晴れ）」→「☁️（薄曇り）」

卸売業、小売業、飲食店・宿泊業で引き続き「☀️（晴れ）」

製造業、建設業、サービス業で引き続き「☁️（薄曇り）」

### 3. 売上 D.I.

実績：「増加」超幅がやや縮小（同 6.9⇒同 2.6）

見通し：「増加」超幅がほぼ横這いの見通し（同 1.7）

### 4. 採算水準 D.I.

実績：「黒字」超幅がほぼ横這い（同 24.4⇒同 23.5）

見通し：「黒字」超幅が拡大する見通し（同 32.8）

### 5. 資金繰り D.I.

実績：「楽」超幅がほぼ横這い（同 2.6⇒同 4.6）

見通し：「苦しい」超に転じる見通し（同△1.2）

沖縄振興開発金融公庫 企画調査部（部長：稲福 正美）

〔調査内容についてのお問い合わせ先〕

企画調査部 調査課（担当：福村）

沖縄県那覇市おもろまち 1-2-26

電話：098-941-1725 FAX：098-941-1920

## I. 調査要領

### 1. 調査目的

本調査は、県内における企業の景況を把握し、企業経営のための情報を提供することを目的とする。

### 2. 調査対象

沖縄県内に本社のある法人企業のうち、原則として資本金1千万円以上かつ従業員数20名以上の企業を対象とする。

### 3. 調査対象企業数及び回答状況

| 業種  | 項目      | 調査対象企業数 | 回答数 | 回答率 (%)         |
|-----|---------|---------|-----|-----------------|
|     |         | (A)     | (B) | (B) / (A) × 100 |
| 全業種 | 全業種     | 367     | 345 | 94.0            |
|     | 製造業     | 69      | 69  | 100.0           |
|     | 建設業     | 73      | 68  | 93.2            |
|     | 卸売業     | 44      | 43  | 97.7            |
|     | 小売業     | 47      | 43  | 91.5            |
|     | 運輸業     | 35      | 33  | 94.3            |
|     | 情報通信業   | 19      | 17  | 89.5            |
|     | サービス業   | 50      | 44  | 88.0            |
|     | 飲食店・宿泊業 | 26      | 24  | 92.3            |

### 4. 調査方法

対象企業に調査票を郵送し、自計記入を求める方法による。

### 5. 調査対象期間

当期 … 2014年10～12月期実績    来期 … 2015年1～3月期見通し

### 6. 調査実施期間

2014年12月中旬～2015年1月上旬

(発送：2014年11月28日、回収基準日：2014年12月12日)

### 7. 用語説明等

- (1) 本調査は、原則として前年同期との比較による調査であるが、採算水準、在庫水準、雇用判断については当該期に関する質問となっている。
- (2) D. I. (Diffusion Index、景気動向指数) とは、質問に対しプラス、中立、マイナスの3つの選択肢を用意し、このうちプラスと答えた企業の割合から、マイナスと答えた企業の割合を差し引いたものである。このD. I. は、基本的には変化の方向を表すことができる。
- (3) 景況天気については、売上、採算水準、資金繰りD. I. を平均し、その値を5段階に区分して判定している。

## Ⅱ. 調査結果

### 1. 業況判断

#### — 当期、来期ともに「好転」超幅がほぼ横這い —

##### (1) [2014年10～12月期実績]

自社の業況を総合的に判断する業況判断D. I. は、1.7%ポイント（以下、単位省略）と「好転」超幅がほぼ横這いとなったものの、7期連続の「好転」超となった。

業種別にみると、卸売業で「悪化」超から「好転」超に転じ、小売業で「好転」超幅がやや拡大、製造業で「悪化」超幅が大幅に縮小したものの、サービス業で「好転」超から「悪化」超に転じ、情報通信業で「保合い」から「悪化」超となり、建設業で「好転」超幅が大幅に縮小、飲食店・宿泊業で「好転」超幅の水準は高いものの大幅に縮小、運輸業で「好転」超幅がやや縮小した。

##### (2) [2015年1～3月期見通し]

来期の業況判断D. I. は3.5と、「好転」超幅がほぼ横這いの見通しとなっている。

業種別にみると、運輸業で「好転」超から「悪化」超に転じ、飲食店・宿泊業で「好転」超幅が大幅に縮小、卸売業で「好転」超幅がやや縮小するものの、建設業で「好転」超幅が大幅に拡大、小売業で「好転」超幅が拡大、情報通信業で「悪化」超幅が大幅に縮小、製造業で「悪化」超幅がやや縮小、サービス業で「悪化」超幅が横這いの見通しとなっている。

図表1-1. 業況判断D. I.

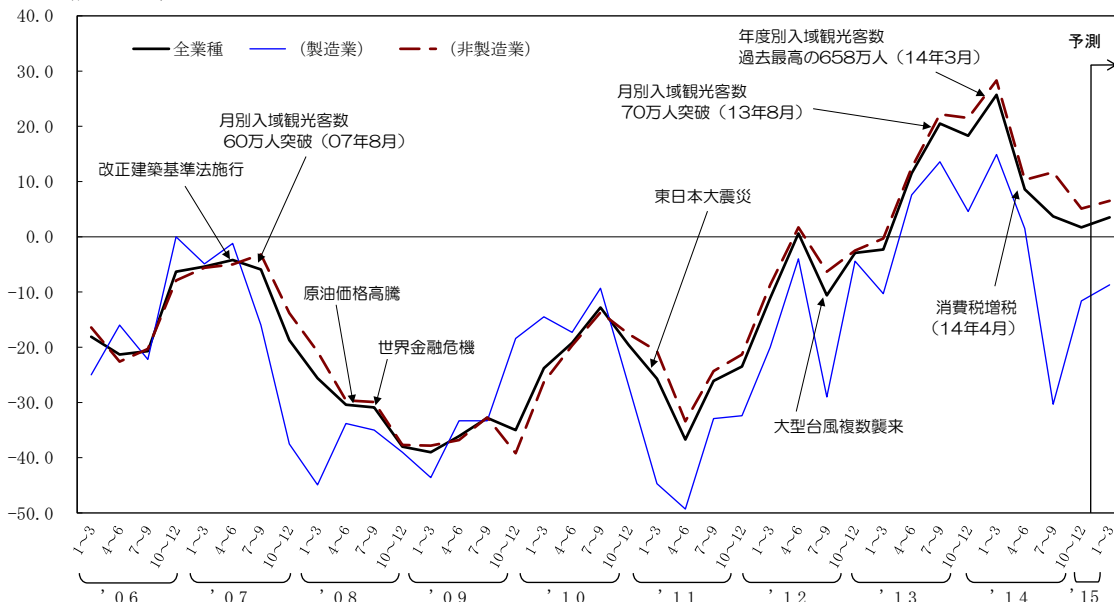
参考:業況判断D. I. (前年同期比、「好転」-「悪化」企業割合)

(単位: %ポイント)

| 業種<br>区分        |         | 2013年 |         | 2014年 |        |        |         | 2015年  |        |
|-----------------|---------|-------|---------|-------|--------|--------|---------|--------|--------|
|                 |         | 7～9月期 | 10～12月期 | 1～3月期 | 4～6月期  | 7～9月期  | 10～12月期 |        | 1～3月期  |
|                 |         | 実績    | 実績      | 実績    | 実績     | 前回実績   | 前回見通し   | 今回実績   | 今回見通し  |
| 全業種 D. I. (①—②) |         | 20.5  | 18.3    | 25.7  | 8.6    | 3.7    | (10.0)  | 1.7    | 3.5    |
|                 | ① 好転(%) | 37.0  | 37.0    | 39.9  | 31.6   | 28.4   | (25.5)  | 25.2   | 21.4   |
|                 | 不変(%)   | 46.6  | 44.4    | 45.8  | 45.4   | 47.0   | (59.0)  | 51.3   | 60.6   |
|                 | ② 悪化(%) | 16.4  | 18.6    | 14.3  | 23.0   | 24.6   | (15.5)  | 23.5   | 18.0   |
|                 |         |       |         |       |        |        |         |        |        |
| 製 造 業           |         | 13.6  | 4.6     | 14.9  | 1.5    | △ 30.3 | (△1.5)  | △ 11.6 | △ 8.7  |
| 建 設 業           |         | 15.2  | 20.8    | 29.4  | 23.2   | 20.0   | (24.3)  | 4.4    | 19.1   |
| 卸 売 業           |         | 23.8  | 25.6    | 44.2  | △ 10.0 | △ 7.0  | (4.7)   | 7.0    | 2.3    |
| 小 売 業           |         | 52.3  | 27.9    | 31.0  | △ 14.0 | 2.4    | (14.3)  | 7.0    | 16.3   |
| 運 輸 業           |         | △ 5.9 | 2.9     | 14.7  | 25.7   | 9.1    | (6.1)   | 6.1    | △ 6.1  |
| 情報通信業           |         | 15.8  | 31.6    | 33.3  | △ 10.5 | 0.0    | (△5.3)  | △ 35.3 | △ 23.5 |
| サービス業           |         | 11.1  | 20.0    | 17.8  | 18.8   | 6.4    | (4.3)   | △ 4.5  | △ 4.5  |
| 飲食店・宿泊業         |         | 63.6  | 29.2    | 34.8  | 29.2   | 56.0   | (24.0)  | 37.5   | 12.5   |

図表1-2. 業況判断D. I. の推移

(%ポイント)



2. 景況天気

— 当期は初の7期連続「晴れ」、来期も「晴れ」の見通し —

(1) [2014年10～12月期実績]

当期の県内企業の動向を全業種ベースでみると、売上D. I. (6.9→2.6)で「増加」超幅がやや縮小したものの、資金繰りD. I. (2.6→4.6)で「楽」超幅がほぼ横這い、採算水準D. I. (24.4→23.5)で「黒字」超幅がほぼ横這いとなったことから、景況天気(11.3→10.2)は初の7期連続の「晴れ」となった。

業種別にみると、製造業で「曇り」から「薄曇り」となったものの、飲食店・宿泊業で「快晴」から「晴れ」、サービス業で「晴れ」から「薄曇り」、情報通信業で「薄曇り」から「曇り」となり、卸売業、小売業、運輸業で引き続き「晴れ」、建設業で引き続き「薄曇り」となった。

(2) [2015年1～3月期見通し]

来期の見通しは、資金繰りD. I. (△1.2)で「楽」超から「苦しい」超へ転じるものの、採算水準D. I. (32.8)で「黒字」超幅が拡大、売上D. I. (1.7)で「増加」超幅がほぼ横這いとなることから、「晴れ」(11.1)の見通しとなっている。

業種別にみると、運輸業で「晴れ」から「薄曇り」となるものの、情報通信業で「曇り」から「薄曇り」となり、卸売業、小売業、飲食店・宿泊業で引き続き「晴れ」、製造業、建設業、サービス業で引き続き「薄曇り」となる見通しとなっている。

図表2-1. 景況天気図

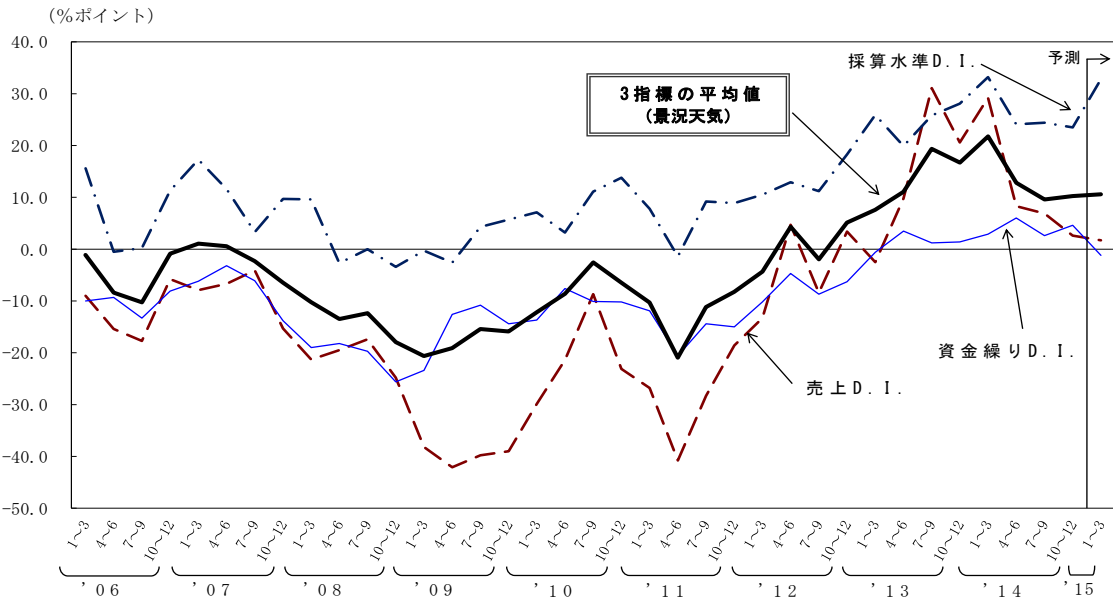
参考: 景況天気 (売上、採算水準、資金繰りD. I. の平均値)

(単位: %ポイント)

| 業種         | 区分 | 2013年    |         |         |          | 2014年    |           |           |          | 2015年 |
|------------|----|----------|---------|---------|----------|----------|-----------|-----------|----------|-------|
|            |    | 7～9月期    | 10～12月期 | 1～3月期   | 4～6月期    | 7～9月期    | 10～12月期   |           | 1～3月期    |       |
|            |    | 実績       | 実績      | 実績      | 実績       | 前回実績     | 前回見通し     | 今回実績      | 今回見通し    |       |
| 全業種（好転-悪化） |    | ☀️ 19.4  | ☀️ 16.7 | ☀️ 21.8 | ☀️ 12.8  | ☀️ 11.3  | ☀️ (13.7) | ☀️ 10.2   | ☀️ 11.1  |       |
| 製 造 業      |    | ☀️ 20.7  | ☀️ 14.9 | ☀️ 12.4 | ☁️ 6.1   | ☁️ △ 9.6 | ☁️ (8.1)  | ☁️ 1.9    | ☁️ 7.2   |       |
| 建 設 業      |    | ☀️ 11.6  | ☀️ 15.3 | ☀️ 13.7 | ☀️ 14.0  | ☁️ 1.9   | ☁️ (6.2)  | ☁️ 5.9    | ☁️ 7.8   |       |
| 卸 売 業      |    | ☀️ 27.8  | ☀️ 25.6 | ☀️ 41.1 | ☁️ 9.2   | ☀️ 21.7  | ☀️ (20.2) | ☀️ 17.1   | ☀️ 22.5  |       |
| 小 売 業      |    | ☀️ 37.9  | ☀️ 26.4 | ☀️ 30.2 | ☁️ 6.2   | ☀️ 17.5  | ☀️ (25.4) | ☀️ 17.1   | ☀️ 24.8  |       |
| 運 輸 業      |    | ☁️ △ 2.0 | ☁️ 9.5  | ☀️ 19.6 | ☀️ 28.6  | ☀️ 19.2  | ☀️ (21.2) | ☀️ 20.2   | ☁️ 7.1   |       |
| 情報通信業      |    | ☀️ 15.8  | ☁️ 7.0  | ☀️ 27.8 | ☁️ △ 7.0 | ☁️ △ 1.8 | ☁️ (△1.8) | ☁️ △ 11.8 | ☁️ 2.0   |       |
| サービス業      |    | ☁️ 5.9   | ☀️ 17.0 | ☀️ 14.1 | ☀️ 16.7  | ☀️ 15.6  | ☁️ (9.9)  | ☁️ 6.1    | ☁️ △ 1.5 |       |
| 飲食店・宿泊業    |    | ☀️ 43.9  | ☁️ 9.7  | ☀️ 33.3 | ☀️ 23.6  | ☀️ 49.3  | ☀️ (20.0) | ☀️ 26.4   | ☀️ 18.1  |       |

☀️ 快晴 — 100以下～30以上 ☁️ 晴 — 30未満～10以上 ☁️ 薄曇り — 10未満～5以上  
☁️ 曇り — △5未満～△30以上 ☔️ 雨 — △30未満～△100以上

図表2-2 売上、採算水準、資金繰りD. I. 値の推移 (全業種)



### 3. 売上

#### — 当期は「増加」超幅がやや縮小、来期は「増加」超幅がほぼ横這いの見通し —

##### (1) [2014年10～12月期実績]

当期の売上D. I. は2.6と、「増加」超幅がやや縮小した。

業種別にみると、建設業で「減少」超から「増加」超に転じ、製造業で「減少」超幅が大幅に縮小したものの、小売業で「増加」超から「減少」超に転じ、情報通信業で「保合い」から「減少」超、卸売業で「増加」超から「保合い」となり、運輸業で「増加」超幅が大幅に縮小、サービス業、飲食店・宿泊業で「増加」超幅が縮小した。

##### (2) [2015年1～3月期見通し]

来期の売上D. I. は1.7と、「増加」超幅がほぼ横這いの見通しとなっている。

業種別にみると、小売業で「減少」超から「増加」超に転じ、卸売業で「保合い」から「増加」超、製造業で「減少」超から「保合い」となり、情報通信業で「減少」超幅が大幅に縮小するものの、サービス業で「増加」超から「減少」超に転じ、運輸業で「増加」超から「保合い」となり、飲食店・宿泊業で「増加」超幅が大幅に縮小、建設業で「増加」超幅が横這いの見通しとなっている。

図表3-1. 売上D. I.

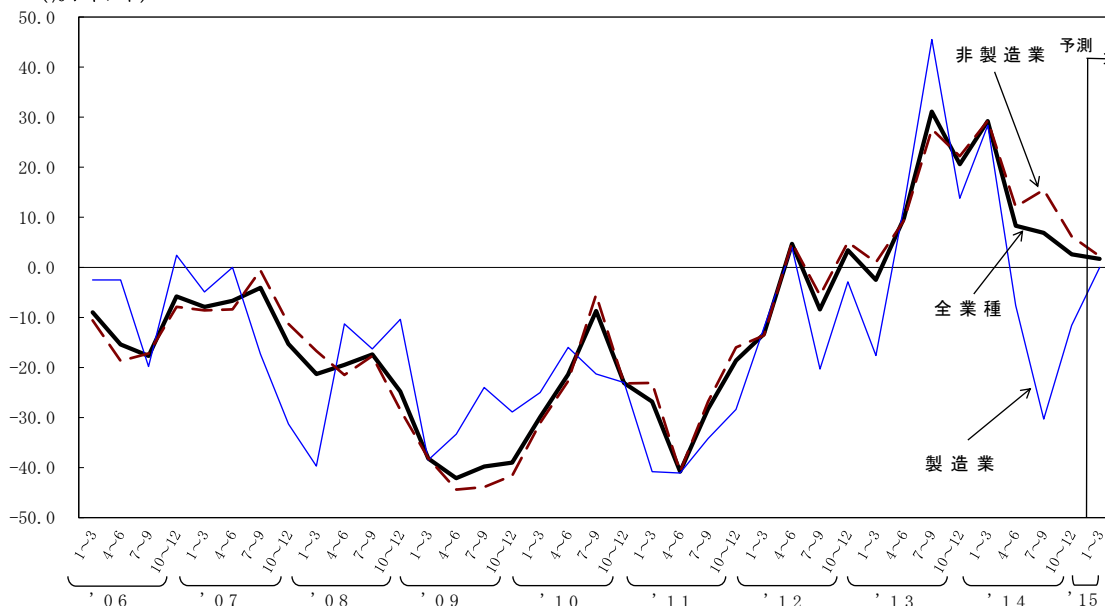
参考: 売上D. I. (前年同期比、「増加」-「減少」企業割合)

(単位: %ポイント)

| 業種             | 区分      | 2013年 |         | 2014年 |        |        |         | 2015年  |        |
|----------------|---------|-------|---------|-------|--------|--------|---------|--------|--------|
|                |         | 7～9月期 | 10～12月期 | 1～3月期 | 4～6月期  | 7～9月期  | 10～12月期 |        | 1～3月期  |
|                |         | 実績    | 実績      | 実績    | 実績     | 前回実績   | 前回見通し   | 今回実績   | 今回見通し  |
| 全業種 D. I (①—②) |         | 31.1  | 20.6    | 29.2  | 8.3    | 6.9    | (11.5)  | 2.6    | 1.7    |
|                | ① 増加(%) | 50.1  | 44.4    | 48.4  | 39.4   | 39.5   | (32.4)  | 34.2   | 27.5   |
|                | 不変(%)   | 30.8  | 31.8    | 32.4  | 29.6   | 27.8   | (46.7)  | 34.2   | 46.7   |
|                | ② 減少(%) | 19.1  | 23.8    | 19.2  | 31.0   | 32.7   | (20.9)  | 31.6   | 25.8   |
| 製 造 業          |         | 45.5  | 13.8    | 28.4  | △ 7.6  | △ 30.3 | (△3.0)  | △ 11.6 | 0.0    |
| 建 設 業          |         | 22.7  | 22.2    | 10.3  | 15.9   | △ 8.6  | (8.6)   | 1.5    | 1.5    |
| 卸 売 業          |         | 38.1  | 39.5    | 44.2  | △ 12.5 | 16.3   | (9.3)   | 0.0    | 2.3    |
| 小 売 業          |         | 47.7  | 25.6    | 38.1  | 2.3    | 19.0   | (23.8)  | △ 4.7  | 4.7    |
| 運 輸 業          |         | 8.8   | 17.1    | 38.2  | 42.9   | 39.4   | (21.2)  | 18.2   | 0.0    |
| 情報通信業          |         | 10.5  | 5.3     | 22.2  | △ 31.6 | 0.0    | (△10.5) | △ 35.3 | △ 23.5 |
| サービス業          |         | 4.4   | 17.8    | 13.3  | 18.8   | 12.8   | (14.9)  | 6.8    | △ 2.3  |
| 飲食店・宿泊業        |         | 68.2  | 8.3     | 60.9  | 25.0   | 56.0   | (28.0)  | 50.0   | 20.8   |

図表3-2 売上D. I. の推移

(%ポイント)



#### 4. 採算水準

##### — 当期は「黒字」超幅がほぼ横這い、来期は「黒字」超幅が拡大する見通し —

###### (1) [2014年10～12月期実績]

当期の採算水準D. I. は23.5と、「黒字」超幅がほぼ横這いとなった。

業種別にみると、情報通信業で「保合い」から「黒字」超となり、製造業、小売業、運輸業で「黒字」超幅が大幅に拡大、建設業で「黒字」超幅がやや拡大したものの、サービス業、飲食店・宿泊業で「黒字」超幅が大幅に縮小、卸売業で「黒字」超幅がやや縮小した。

###### (2) [2015年1～3月期見通し]

来期の採算水準D. I. は32.8と、「黒字」超幅が拡大する見通しとなっている。

業種別にみると、運輸業で「黒字」超幅が大幅に縮小、飲食店・宿泊業で「黒字」超幅が横這いとなるものの、建設業、卸売業、小売業、情報通信業で「黒字」超幅が大幅に拡大、製造業で「黒字」超幅が拡大、サービス業で「黒字」超幅がやや拡大する見通しとなっている。

図表4-1. 採算水準D. I.

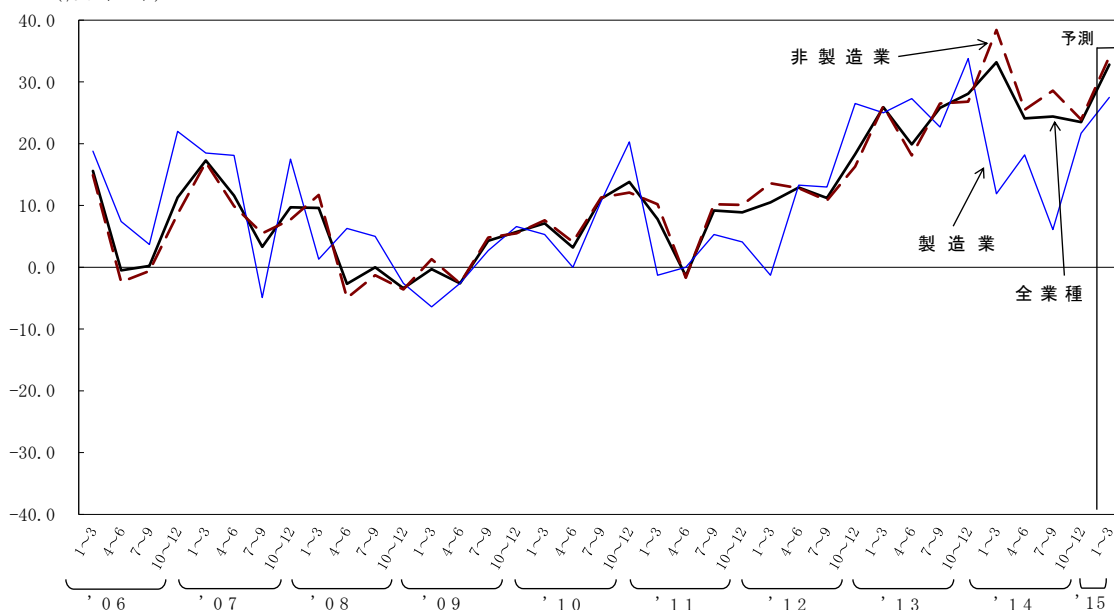
参考:採算水準D. I. (当該期、「黒字」-「赤字」企業割合)

(単位: %ポイント)

| 業種             | 区分      | 2013年 |         | 2014年 |       |       |         | 2015年 |       |
|----------------|---------|-------|---------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|
|                |         | 7～9月期 | 10～12月期 | 1～3月期 | 4～6月期 | 7～9月期 | 10～12月期 |       | 1～3月期 |
|                |         | 実績    | 実績      | 実績    | 実績    | 前回実績  | 前回見通し   | 今回実績  | 今回見通し |
| 全業種 D. I (①—②) |         | 25.8  | 28.1    | 33.2  | 24.1  | 24.4  | (30.7)  | 23.5  | 32.8  |
|                | ① 黒字(%) | 43.4  | 43.6    | 47.2  | 40.8  | 41.5  | (42.4)  | 40.6  | 44.6  |
|                | トントン(%) | 39.0  | 41.0    | 38.8  | 42.5  | 41.3  | (45.8)  | 42.3  | 43.5  |
|                | ② 赤字(%) | 17.6  | 15.5    | 14.0  | 16.7  | 17.2  | (11.7)  | 17.1  | 11.9  |
| 製 造 業          |         | 22.7  | 33.8    | 11.9  | 18.2  | 6.1   | (31.8)  | 21.7  | 27.5  |
| 建 設 業          |         | 12.1  | 19.4    | 30.9  | 18.8  | 8.6   | (14.3)  | 11.8  | 29.4  |
| 卸 売 業          |         | 47.6  | 34.9    | 65.1  | 32.5  | 44.2  | (44.2)  | 39.5  | 58.1  |
| 小 売 業          |         | 50.0  | 51.2    | 50.0  | 20.9  | 35.7  | (57.1)  | 46.5  | 62.8  |
| 運 輸 業          |         | △ 2.9 | 28.6    | 23.5  | 28.6  | 15.2  | (36.4)  | 30.3  | 15.2  |
| 情報通信業          |         | 31.6  | 21.1    | 55.6  | 10.5  | 0.0   | (5.3)   | 11.8  | 35.3  |
| サービス業          |         | 8.9   | 22.2    | 26.7  | 25.0  | 34.0  | (19.1)  | 6.8   | 11.4  |
| 飲食店・宿泊業        |         | 50.0  | 4.2     | 21.7  | 37.5  | 68.0  | (32.0)  | 20.8  | 20.8  |

図表4-2. 採算水準D. I. の推移

(%ポイント)



## 5-1. 資金繰り

### — 当期は「楽」超幅がほぼ横這い、来期は「苦しい」超に転じる見通し —

#### (1) [2014年10～12月期実績]

当期の資金繰りD. I. は4.6 と、「楽」超幅がほぼ横這いとなった。

業種別にみると、情報通信業で「苦しい」超幅が拡大、飲食店・宿泊業で「楽」超幅が大幅に縮小したものの、小売業で「苦しい」超から「楽」超に転じ、サービス業で「保合い」から「楽」超となり、卸売業、運輸業で「楽」超幅が拡大、製造業で「苦しい」超幅がほぼ横這い、建設業で「楽」超幅がほぼ横這いとなった。

#### (2) [2015年1～3月期見通し]

来期の資金繰りD. I. は△1.2 と、「楽」超から「苦しい」超へ転じる見通しとなっている。

業種別にみると、飲食店・宿泊業で「楽」超幅がやや拡大、情報通信業で「苦しい」超幅が縮小するものの、建設業、サービス業で「楽」超から「苦しい」超に転じ、運輸業で「楽」超幅が縮小、卸売業、小売業で「楽」超幅がやや縮小、製造業で「苦しい」超幅がほぼ横這いの見通しとなっている。

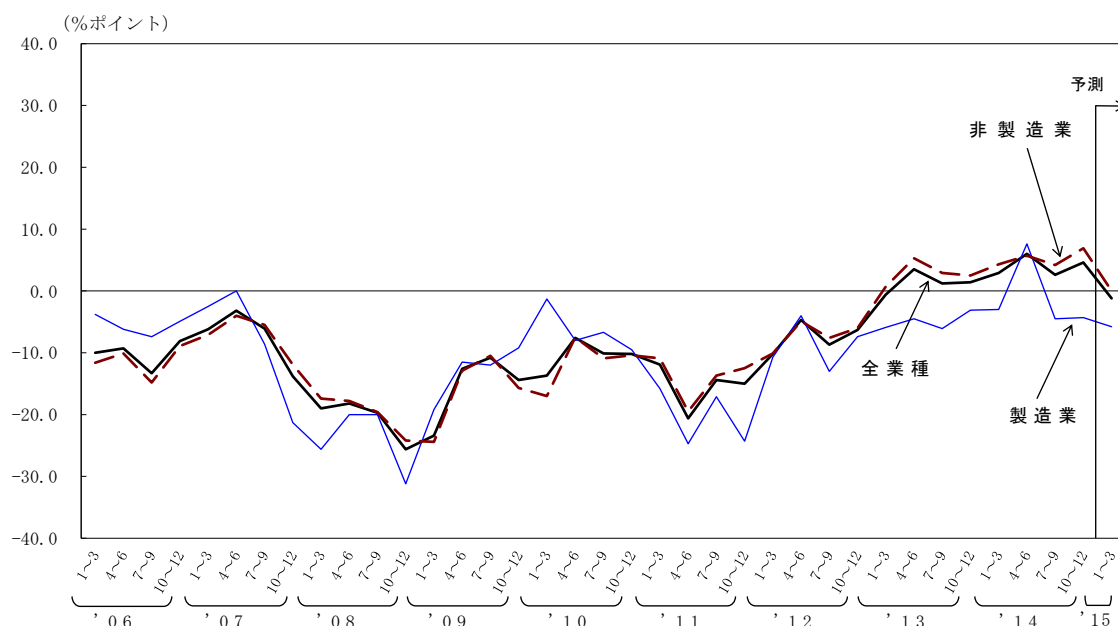
図表5-1-1. 資金繰りD. I.

参考: 資金繰りD. I. (前年同期比、「楽」-「苦しい」企業割合)

(単位: %ポイント)

| 区分<br><br>業種   |           | 2013年   |         | 2014年  |        |        |         | 2015年   |         |
|----------------|-----------|---------|---------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|
|                |           | 7～9月期   | 10～12月期 | 1～3月期  | 4～6月期  | 7～9月期  | 10～12月期 |         | 1～3月期   |
|                |           | 実績      | 実績      | 実績     | 実績     | 前回実績   | 前回見通し   | 今回実績    | 今回見通し   |
| 全業種 D. I (①—②) |           | 1. 2    | 1. 4    | 2. 9   | 6. 0   | 2. 6   | (△1. 1) | 4. 6    | △ 1. 2  |
|                | ① 楽 (%)   | 12. 3   | 12. 9   | 13. 4  | 13. 2  | 12. 6  | (8. 9)  | 13. 0   | 7. 5    |
|                | 不 変 (%)   | 76. 5   | 75. 6   | 76. 1  | 79. 6  | 77. 4  | (81. 1) | 78. 6   | 83. 8   |
|                | ② 苦しい (%) | 11. 1   | 11. 5   | 10. 5  | 7. 2   | 10. 0  | (10. 0) | 8. 4    | 8. 7    |
| 製 造 業          |           | △ 6. 1  | △ 3. 1  | △ 3. 0 | 7. 6   | △ 4. 5 | (△4. 5) | △ 4. 3  | △ 5. 8  |
| 建 設 業          |           | 0. 0    | 4. 2    | 0. 0   | 7. 2   | 5. 7   | (△4. 3) | 4. 4    | △ 7. 4  |
| 卸 売 業          |           | △ 2. 4  | 2. 3    | 14. 0  | 7. 5   | 4. 7   | (7. 0)  | 11. 6   | 7. 0    |
| 小 売 業          |           | 15. 9   | 2. 3    | 2. 4   | △ 4. 7 | △ 2. 4 | (△4. 8) | 9. 3    | 7. 0    |
| 運 輸 業          |           | △ 11. 8 | △ 17. 1 | △ 2. 9 | 14. 3  | 3. 0   | (6. 1)  | 12. 1   | 6. 1    |
| 情報通信業          |           | 5. 3    | △ 5. 3  | 5. 6   | 0. 0   | △ 5. 3 | (0. 0)  | △ 11. 8 | △ 5. 9  |
| サービス業          |           | 4. 4    | 11. 1   | 2. 2   | 6. 3   | 0. 0   | (△4. 3) | 4. 5    | △ 13. 6 |
| 飲食店・宿泊業        |           | 13. 6   | 16. 7   | 17. 4  | 8. 3   | 24. 0  | (0. 0)  | 8. 3    | 12. 5   |

図表5-1-2. 資金繰りD. I. の推移



## 5-2. 借入難易

### — 当期は「容易」超幅がやや拡大、来期は「容易」超幅がやや縮小する見通し —

#### (1) [2014年10～12月期実績]

当期の民間金融機関からの借入難易D. I. は8.4と、「容易」超幅がやや拡大した。

業種別にみると、運輸業で「容易」超幅が横這い、製造業で「容易」超幅がほぼ横這い、情報通信業、サービス業で「困難」超幅でほぼ横這いとなったものの、小売業で「保合い」から「容易」超へ転じ、卸売業で「容易」超幅が拡大、建設業、飲食店・宿泊業で「容易」超幅がほぼ横這いとなった。

#### (2) [2015年1～3月期見通し]

来期の民間金融機関からの借入難易D. I. は6.1と、「容易」超幅がやや縮小する見通しとなっている。

業種別にみると、建設業で「容易」超幅がやや拡大したものの、サービス業で「苦しい」超幅がやや拡大、小売業で「容易」超幅が縮小、製造業、卸売業、運輸業で「容易」超幅がやや縮小、情報通信業で「苦しい」超幅が横這い、飲食店・宿泊業で「容易」超幅が横這いの見通しとなっている。

図表5-2-1. 民間金融機関借入難易D. I.

参考: 借入難易D. I. (前年同期比、「容易」-「困難」企業割合)

(単位: %ポイント)

| 業種              |  | 2013年 |         | 2014年 |       |       |         | 2015年 |       |
|-----------------|--|-------|---------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|
|                 |  | 7～9月期 | 10～12月期 | 1～3月期 | 4～6月期 | 7～9月期 | 10～12月期 |       | 1～3月期 |
|                 |  | 実績    | 実績      | 実績    | 実績    | 前回実績  | 前回見通し   | 今回実績  | 今回見通し |
| 全業種 D. I. (①—②) |  | 4.4   | 4.0     | 4.4   | 6.0   | 4.9   | (3.7)   | 8.4   | 6.1   |
| ① 容易(%)         |  | 7.3   | 7.7     | 7.6   | 8.6   | 8.0   | (7.4)   | 10.4  | 9.6   |
| ② 困難(%)         |  | 89.7  | 88.5    | 89.2  | 88.8  | 88.8  | (88.8)  | 87.5  | 87.0  |
| 製 造 業           |  | 6.1   | 4.6     | 6.0   | 9.1   | 7.6   | (6.1)   | 7.2   | 2.9   |
| 建 設 業           |  | 0.0   | 6.9     | 1.5   | 4.3   | 2.9   | (0.0)   | 4.4   | 7.4   |
| 卸 売 業           |  | 7.1   | 9.3     | 9.3   | 7.5   | 9.3   | (11.6)  | 18.6  | 16.3  |
| 小 売 業           |  | 4.5   | △ 2.3   | 4.8   | 7.0   | 0.0   | (0.0)   | 16.3  | 7.0   |
| 運 輸 業           |  | 0.0   | △ 2.9   | 8.8   | 5.7   | 12.1  | (12.1)  | 12.1  | 9.1   |
| 情報通信業           |  | △ 5.3 | △ 5.3   | △ 5.6 | 0.0   | △ 5.3 | (△5.3)  | △ 5.9 | △ 5.9 |
| サービス業           |  | 4.4   | 0.0     | △ 2.2 | 2.1   | △ 2.1 | (△6.4)  | △ 2.3 | △ 4.5 |
| 飲食店・宿泊業         |  | 22.7  | 20.8    | 13.0  | 12.5  | 12.0  | (12.0)  | 12.5  | 12.5  |

### Ⅲ. 参考

#### 参考 1. 販売数量（製造業・卸売業・小売業のみ）

##### — 当期は「減少」超幅がほぼ横這い、来期は「減少」超幅が大幅に縮小する見通し —

##### (1) [2014 年 10～12 月期実績]

当期の販売数量D. I. は△12.9 と、「減少」超幅がほぼ横這いとなった。

業種別にみると、卸売業で「増加」超から「減少」超に転じ、小売業で「保合い」から「減少」となったものの、製造業で「減少」超幅が大幅に縮小した。

##### (2) [2015 年 1～3 月期見通し]

来期の販売数量D. I. は△2.6 と、「減少」超幅が大幅に縮小する見通しとなっている。

業種別にみると、小売業で「減少」超幅が横這いとなるものの、製造業で「減少」超から「増加」超に転じ、卸売業で「減少」超から「保合い」となる見通しとなっている。

表1. 販売数量D. I.

参考:販売数量D. I. (前年同期比、「増加」-「減少」企業割合)

(単位 : %ポイント)

| 業種  | 区分         | 2013年 |         | 2014年 |        |        |         | 2015年  |
|-----|------------|-------|---------|-------|--------|--------|---------|--------|
|     |            | 7～9月期 | 10～12月期 | 1～3月期 | 4～6月期  | 7～9月期  | 10～12月期 | 1～3月期  |
|     |            | 実績    | 実績      | 実績    | 実績     | 前回実績   | 前回見通し   | 今回見通し  |
| 全業種 | D. I (①—②) | 32.2  | 14.6    | 28.9  | △ 14.1 | △ 13.9 | (1.3)   | △ 12.9 |
|     | ① 増加 (%)   | 50.0  | 39.7    | 47.4  | 28.9   | 29.8   | (27.8)  | 29.7   |
|     | 不変 (%)     | 32.2  | 35.1    | 34.2  | 28.2   | 26.5   | (45.7)  | 27.7   |
|     | ② 減少 (%)   | 17.8  | 25.2    | 18.4  | 43.0   | 43.7   | (26.5)  | 42.6   |
|     | 製造業        | 30.3  | 7.7     | 17.9  | △ 12.1 | △ 34.8 | (△9.1)  | △ 14.5 |
|     | 卸売業        | 23.8  | 23.3    | 41.9  | △ 7.5  | 4.7    | (9.3)   | △ 7.0  |
|     | 小売業        | 43.2  | 16.3    | 33.3  | △ 23.3 | 0.0    | (9.5)   | △ 16.3 |

#### 参考 2. 販売価格（製造業・卸売業・小売業のみ）

##### — 当期は「上昇」超幅が縮小、来期は「上昇」超幅がほぼ横這いの見通し —

##### (1) [2014 年 10～12 月期実績]

当期の販売価格D. I. は21.9 と、「上昇」超幅が縮小した。

業種別にみると、卸売業、小売業で「上昇」超幅が大幅に縮小、製造業で「上昇」超幅が縮小した。

##### (2) [2015 年 1～3 月期見通し]

来期の販売価格D. I. は21.3 と、「上昇」超幅がほぼ横這いの見通しとなっている。

業種別にみると、小売業で「上昇」超幅がやや縮小、製造業、卸売業で「上昇」超幅が横這いの見通しとなっている。

表2. 販売価格D. I.

参考:販売価格D. I. (前年同期比、「上昇」-「下降」企業割合)

(単位 : %ポイント)

| 業種  | 区分         | 2013年 |         | 2014年 |       |       |         | 2015年 |
|-----|------------|-------|---------|-------|-------|-------|---------|-------|
|     |            | 7～9月期 | 10～12月期 | 1～3月期 | 4～6月期 | 7～9月期 | 10～12月期 | 1～3月期 |
|     |            | 実績    | 実績      | 実績    | 実績    | 前回実績  | 前回見通し   | 今回見通し |
| 全業種 | D. I (①—②) | 15.8  | 21.2    | 26.3  | 39.6  | 31.8  | (31.1)  | 21.9  |
|     | ① 上昇 (%)   | 26.3  | 33.1    | 32.9  | 46.3  | 39.7  | (37.7)  | 32.9  |
|     | 不変 (%)     | 63.2  | 55.0    | 60.5  | 47.0  | 52.3  | (55.6)  | 56.1  |
|     | ② 下降 (%)   | 10.5  | 11.9    | 6.6   | 6.7   | 7.9   | (6.6)   | 11.0  |
|     | 製造業        | 9.1   | 13.8    | 19.4  | 24.2  | 13.6  | (16.7)  | 5.8   |
|     | 卸売業        | 26.2  | 20.9    | 34.9  | 42.5  | 44.2  | (41.9)  | 32.6  |
|     | 小売業        | 15.9  | 32.6    | 28.6  | 60.5  | 47.6  | (42.9)  | 37.2  |

参考3. 在庫水準（製造業・卸売業・小売業のみ）

— 「過剰」超幅がやや拡大 —

[2014 年 12 月期末]

在庫水準D. I. は△9.7 と、前期末と比べて「過剰」超幅がやや拡大した。

業種別に見ると、卸売業で「過剰」超幅が拡大、製造業で「過剰」超幅がやや拡大、製造業で「過剰」超幅がほぼ横這いとなった。

表3. 在庫水準D. I.

参考：在庫水準D. I. （各期末の水準、「不足」-「過剰」企業割合）

（単位：％ポイント）

| 業種<br>区分 |             | 2013年 |       | 2014年 |       |        |        |
|----------|-------------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
|          |             | 9月期末  | 12月期末 | 3月期末  | 6月期末  | 9月期末   | 12月期末  |
| 全業種      | D. I. (①—②) | △ 8.6 | △ 6.0 | △ 1.3 | △ 6.0 | △ 6.6  | △ 9.7  |
|          | ① 不足(%)     | 1.3   | 1.3   | 6.6   | 2.7   | 1.3    | 1.3    |
|          | 適正(%)       | 88.8  | 91.4  | 85.5  | 88.6  | 90.7   | 87.7   |
|          | ② 過剰(%)     | 9.9   | 7.3   | 7.9   | 8.7   | 7.9    | 11.0   |
|          | 製 造 業       | △ 9.1 | △ 6.2 | 0.0   | △ 9.1 | △ 10.6 | △ 11.6 |
|          | 卸 売 業       | △ 9.5 | △ 4.7 | △ 2.3 | 0.0   | △ 4.7  | △ 11.6 |
|          | 小 売 業       | △ 6.8 | △ 7.0 | △ 2.4 | △ 7.0 | △ 2.4  | △ 4.7  |

## 参考 4. 雇用判断

－当期は「不足」超幅がやや拡大、来期は「不足」超幅が横這いの見通し－

### (1) [2014 年 10～12 月期実績]

当期の雇用判断D. I. は 31.3 と、「不足」超幅がやや拡大した。

業種別にみると、飲食店・宿泊業で「不足」超幅が縮小、情報通信業で「不足」超幅がやや縮小、製造業で「不足」超幅がほぼ横這いとなったものの、建設業、小売業、運輸業、サービス業で「不足」超幅が拡大、卸売業で「不足」超幅がやや拡大した。

### (2) [2015 年 1～3 月期見通し]

来期の雇用判断D. I. は 31.3 と、「不足」超幅が横這いの見通しとなっている。

業種別にみると、製造業で「不足」超幅が縮小、卸売業、飲食店・宿泊業で「不足」超幅がやや縮小するものの、建設業、情報通信業で「不足」超幅が拡大、小売業、サービス業で「不足」超幅がやや拡大、小売業で「不足」超幅が横這いの見通しとなっている。

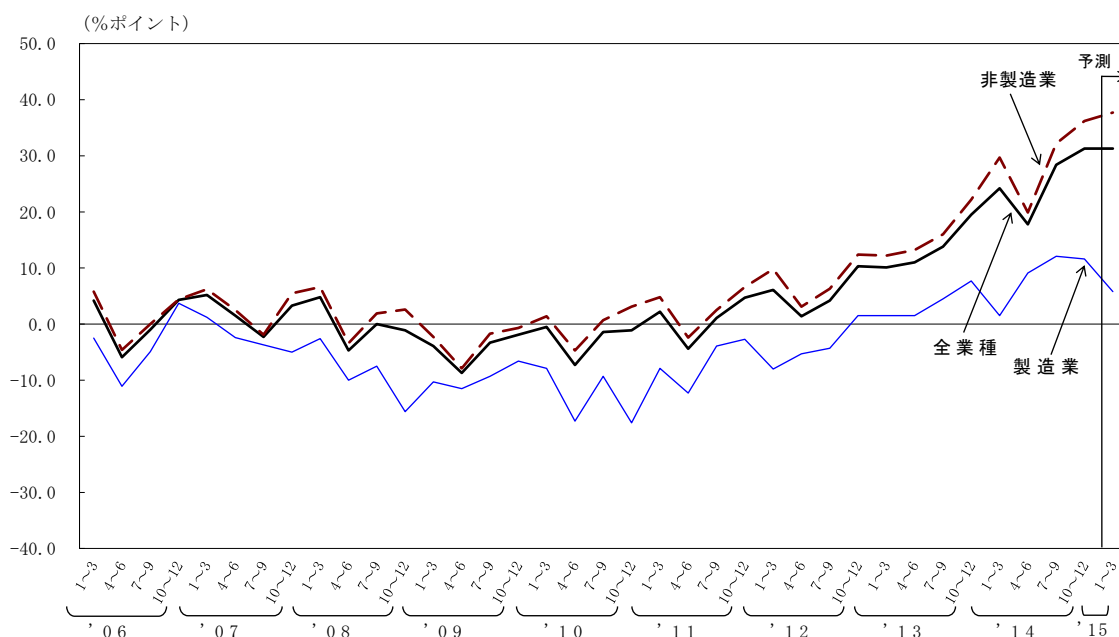
図表4-1. 雇用判断D. I.

参考：雇用判断D. I. (当該期、「不足」-「過剰」企業割合)

(単位：％ポイント)

| 区分<br><br>業種   |  | 2013年 |         | 2014年 |       |       |         | 2015年 |       |
|----------------|--|-------|---------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|
|                |  | 7～9月期 | 10～12月期 | 1～3月期 | 4～6月期 | 7～9月期 | 10～12月期 |       | 1～3月期 |
|                |  | 実績    | 実績      | 実績    | 実績    | 前回実績  | 前回見通し   | 今回実績  | 今回見通し |
| 全業種 D. I (①—②) |  | 13.8  | 19.5    | 24.2  | 17.8  | 28.4  | (27.8)  | 31.3  | 31.3  |
| ① 不足(%)        |  | 19.4  | 22.6    | 28.3  | 23.6  | 33.5  | (31.2)  | 34.8  | 35.4  |
| 適正(%)          |  | 75.1  | 74.2    | 67.6  | 70.7  | 61.3  | (65.3)  | 61.7  | 60.6  |
| ② 過剰(%)        |  | 5.6   | 3.2     | 4.1   | 5.7   | 5.2   | (3.4)   | 3.5   | 4.1   |
| 製 造 業          |  | 4.5   | 7.7     | 1.5   | 9.1   | 12.1  | (15.2)  | 11.6  | 5.8   |
| 建 設 業          |  | 9.1   | 25.0    | 33.8  | 10.1  | 28.6  | (40.0)  | 35.3  | 41.2  |
| 卸 売 業          |  | 2.4   | 0.0     | 2.3   | 0.0   | 16.3  | (11.6)  | 18.6  | 16.3  |
| 小 売 業          |  | 13.6  | 23.3    | 35.7  | 18.6  | 31.0  | (28.6)  | 39.5  | 41.9  |
| 運 輸 業          |  | 20.6  | 25.7    | 38.2  | 28.6  | 45.5  | (36.4)  | 51.5  | 51.5  |
| 情報通信業          |  | 26.3  | 15.8    | 16.7  | 21.1  | 15.8  | (15.8)  | 11.8  | 17.6  |
| サービス業          |  | 24.4  | 20.0    | 28.9  | 29.2  | 29.8  | (25.5)  | 36.4  | 38.6  |
| 飲食店・宿泊業        |  | 31.8  | 54.2    | 56.5  | 50.0  | 68.0  | (60.0)  | 62.5  | 58.3  |

図表4-2. 雇用判断D. I. の推移



参考 5. 経営上の問題点

— 「利益の減少」が最も多く、「原材料高」や「求人難」の割合も高まっている —

〔2014 年 10～12 月期実績〕

当面の経営上の問題点としては、「利益の減少」（17.4％）が最も多くなった。前回調査に引き続き「原材料高」（15.7％）、売上の不振（14.7％）が挙げられているほか、「求人難」（14.5％）の割合も高まっている。

業種別にみると、製造業では、他の業種と比べ「原材料高」、「利益の減少」、「人件費以外の経費の増加」を問題点とする割合が高い。

建設業では、他の業種と比べ「利益の減少」、「原材料高」を問題点とする割合が高い。

卸売業では、他の業種と比べ「製品安等」、「求人難」を問題点とする割合が高い。

小売業では、他の業種と比べ「人件費の増加」、「求人難」、「設備・店舗の狭小、老朽化」を問題点とする割合が高い。

運輸業では、他の業種と比べ「求人難」、「人件費の増加」を問題点とする割合が高い。

情報通信業では、他の業種と比べ「利益の減少」、「売上の不振」、「事業承継」を問題点とする割合が高い。

サービス業では、他の業種と比べ「求人難」、「売上の不振」、「人件費の増加」を問題点とする割合が高い。

飲食店・宿泊業では、他の業種と比べ「求人難」、「設備・店舗の狭小、老朽化」、「原材料高」を問題点とする割合が高い。

図表5-1. 経営上の問題点（複数回答）

（単位：％）

| 業種      | 区分 | 売上の不振 | 製品安等 | 利益の減少 | 原材料高 | 人件費の増加 | 人件費以外経費の増加 | 代金回収難 | 借入難 | 余剰人員 | 求人難  | 設備・店舗の狭小等 | 事業承継 | その他 |
|---------|----|-------|------|-------|------|--------|------------|-------|-----|------|------|-----------|------|-----|
| 全業種     |    | 14.7  | 4.4  | 17.4  | 15.7 | 8.9    | 7.0        | 1.8   | 0.6 | 0.2  | 14.5 | 11.6      | 1.7  | 1.7 |
| 製造業     |    | 13.7  | 3.8  | 19.8  | 20.9 | 4.4    | 12.1       | 2.2   | 0.5 | 0.5  | 5.5  | 14.8      | 1.6  | 0.0 |
| 建設業     |    | 17.5  | 1.8  | 24.1  | 19.3 | 10.8   | 4.2        | 0.6   | 1.2 | 0.0  | 13.3 | 6.0       | 0.0  | 1.2 |
| 卸売業     |    | 12.2  | 11.2 | 15.3  | 16.3 | 6.1    | 4.1        | 2.0   | 0.0 | 1.0  | 15.3 | 11.2      | 2.0  | 3.1 |
| 小売業     |    | 13.3  | 1.9  | 11.4  | 13.3 | 11.4   | 8.6        | 3.8   | 0.0 | 0.0  | 17.1 | 13.3      | 1.9  | 3.8 |
| 運輸業     |    | 11.5  | 5.7  | 9.2   | 14.9 | 11.5   | 4.6        | 2.3   | 0.0 | 0.0  | 20.7 | 12.6      | 3.4  | 3.4 |
| 情報通信業   |    | 21.6  | 8.1  | 29.7  | 0.0  | 5.4    | 2.7        | 5.4   | 0.0 | 0.0  | 8.1  | 8.1       | 8.1  | 2.7 |
| サービス業   |    | 19.8  | 5.0  | 14.9  | 6.9  | 10.9   | 7.9        | 0.0   | 2.0 | 0.0  | 19.8 | 10.9      | 1.0  | 1.0 |
| 飲食店・宿泊業 |    | 9.5   | 1.6  | 14.3  | 17.5 | 11.1   | 3.2        | 0.0   | 0.0 | 0.0  | 25.4 | 17.5      | 0.0  | 0.0 |

図表 5-2 経営上の問題点（複数回答）

